

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労支援センターJOB SPOT
住 所	樺原市新賀町318-6
電話番号	0744-20-1551

事業所番号	2911200828
管理者名	山口 顕
対象年度	令和2年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		5
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以下	○	点
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	15	点

（※）任意の5項目を選択すること

（注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

（Ⅳ）支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	6	点

（※）任意の5項目を選択すること

（注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点
生産活動	5点		20点		25点		40点	
多様な働き方	0点		15点		25点		35点	
支援力向上	0点		15点		25点		35点	
地域連携活動	0点			10点				

合計

115

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和2年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,720	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,335	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（31年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,368,718	円	利用者に支払った賃金総額	16,677,616	円	収支	▲ 7,308,898	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	3,480,465	円	利用者に支払った賃金総額	23,175,333	円	収支	▲ 19,694,868	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	1名
※取得を進めた免許等：	介護職員初任者研修
制度の活用内容：	就業規則別表3に定めている費用の一部を会社が負担。

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	3名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	☒
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	☒
※登用した日	令和3年8月1日
勤務形態：	非常勤
就業時間：	9時10分～15:20
職務内容：	職業指導員

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	●名
※実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（在宅勤務）：	●時●分～●時●分
職務内容：	〇〇〇

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	●名
※実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（コアタイム）：	●時●分～●時●分
職務内容：	〇〇〇

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	1名
※実施した期間：	令和3年2月1日～3月31日
就業時間（短時間）：	12時40分～15時00分
職務内容：	軽作業（A型事業利用者）

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	●名
※実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（早出の場合）：	●時●分～●時●分
就業時間（遅出の場合）：	●時●分～●時●分
職務内容：	〇〇〇

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	1名
◎計画的付与制度を活用した人数	●名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 ☒
	計画的付与制度 ☐
取得した期間：	令和3年3月23日
取得日数・時間	2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	1名
※取得した内容：	業務外の左膝骨折による休暇
取得した期間：	2月26日～4月9日
就業時間：	9時30分～15時00分
職務内容：	軽作業（A型事業利用者）

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎研修実施回数	外部 1回/内部2回
対象職員数	10人
うち研修受講者数	5人
※研修名	第1回職員研修会
研修講師	永田 秀紀氏
実施日・受講者数	5月14日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	●回
※研修、学会等名	〇〇〇
実施日	●月●日
※学会誌等名	〇〇〇
掲載日	●月●日
発表テーマ	〇〇〇

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	〇〇〇
実施日/参加者数	●月●日 ●人
※他の事業所名	〇〇〇
実施日/参加者数	●月●日 ●人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	販路拡大を目的とした情報交換会
主催者名	WAMALL・てらす・与助
日時	2月24日・3月11日
内容	連携方法と具体的な販売方法

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2年6月1日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	1名
当該人事評価制度の周知方法	周知文配布

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	
職務内容	〇〇〇

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	●月●日
第三者評価機関	〇〇〇

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	●月●日
規格等の内容	〇〇〇

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援センターJOB SPOT	事業所番号	2911200828
住 所	橿原市新賀町318-6	管理者名	山口 顕
電話番号	0744-20-1551	対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 実施日程(打合せ含む) 2020/4/1～2021/3/31 足袋型の和柄ソックス(文化足袋)の検品・梱包・棚卸・販売を施設外就労先で実施 利用者数 等 5名	<活動の様子>    商品の検品、帯付、棚卸、販売等を実施
<目的> 日本一の靴下生産地である奈良の強みを活かした商品の検品・梱包・棚卸・販売を地元企業と協力しておこなうことにより、地域での利用者の方の活躍の場を広げていく。	
<成果> 帯付も個人差が多く、ロスを多く出してしまった。 検品・棚卸作業でA品・B品の仕分けを行ったが、個人差がでてしまったのでもう少し細かな基準を設ける必要があった。	

連携先の企業等の意見または評価

【河合メリヤス様】奈良県産を前面に出した特色ある靴下を製造したいので協力してほしいという依頼を受けました。 デザインの決定まで何度か打合せを重ね、利用されている方が検品・梱包をされ販売していかれるとのことでした。 利用されている方の活躍の場を広げるすばらしい取り組みだと感じておりますので、今後も継続していけたらと思います。 【株式会社WAMALL様】 定期的な棚卸やオンラインでの販売は、画像加工等も伴う作業になる為、限られた利用者の方で行って頂きました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく出てしまい、売上減少になってしまいましたが、 今後は、販売機会、アイテム数ともに増やし継続していきたいと考えています。			
連携先企業名	河合メリヤス・株式会社WAMALL	担当者名	河合様・山口様

就労継続支援A型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	就労支援センター JOB SPOT	
人員配置区分	1. I型(7.5:1) 2. II型(10:1)	
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし(経過措置対象)	
評価点の公表	インターネット利用	(公表場所) 自社ホームページ (URL) http://npo-terasu.org
	その他	

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。

なお、別添「就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）」も併せて提出すること。

注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。

注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。

なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。